

## 用語解説

### ◆インキュベーション

「ふ化」という意味から転じた経済用語で、新規に事業を起こすことを支援すること。

### ◆製造品出荷額等

1年間における製造品出荷額、加工賃収入額、修理料収入額、製造工程からでたくず及び廃物の出荷額及びその他の収入額の合計であり、消費税等の内国消費税額を含んだ額のこと。

### ◆粗付加価値額

粗付加価値額は次の算式により算出しています。

粗付加価値額＝製造品出荷額等－(消費税を除く内国消費税額＋推計消費税額)－原材料使用額等。  
ただし平成12年以前は、粗付加価値額＝製造品出荷額等－内国消費税額－原材料使用額等

### ◆純生産

1年間に市内の各経済活動部門の生産活動によって新たに生み出された価値（付加価値）の総額（総生産）から固定資本減耗を除いた額を純生産といい、（1）産業、（2）政府サービス生産者、（3）対家計民間非営利サービス生産者の3つに分けて示したものの。

### ◆地域企業

市内で操業しているすべての企業をさします。

### ◆インターンシップ

学生が在学中に、企業等において自らの専攻や将来のキャリアに関連した就業体験を行うこと。

### ◆OJT

OJT (On the Job Training) は、職場の中で、日常的な業務を遂行しながら、仕事に必要な知識・技能・技術・態度を計画的にレベルアップしていくこと。

### ◆組込みソフトウェア

製造段階で搭載され携帯電話や家電製品など様々な機器の動作を制御するためのソフトウェアのこと

### ◆パートバンク

パートで働きたい人に対し、情報の提供、職業相談、職業紹介などのサービスを総合的に行うために設置されているハローワークの出先機関。

### ◆キャリア教育

キャリアは職業生活のこと。望ましい職業観、勤労観及び職業に関する知識や技能を身に付けさせるとともに、自己の個性を理解し、主体的に進路を選択する能力・態度を育てる教育のこと。

### ◆ワンストップサービス

一度の手続きで、必要とする手続きや作業を全て済ませられるようになっているサービスのこと。

計画（案）提出書

平成20年1月28日

一関市長 浅井 東兵衛 殿

一関市工業振興計画策定委員会  
委員長 丹野 浩一

一関市工業振興計画案の提出について

平成19年6月4日付けで当委員会に依頼のありました一関市工業振興計画案の策定について、慎重に審議した結果、別添のとおり取りまとめましたので報告します。

一関市工業振興計画策定委員会委員名簿

職	氏 名	備 考
委員長	丹野 浩一	一関工業高等専門学校校長
副委員長	新本 哲夫	両磐インダストリアルプラザ会長
委 員	辻 龍也	一関東工業団地企業連絡協議会会長
	小野寺 弘文	一関商工会議所専務理事
	黒川 明	花泉企業連絡協議会会長
	小川 晃弘	大東町進出企業連絡協議会会長
	佐藤 晋作	千厩町工業クラブ会長
	菊池 光明	東山町商工会工業部会副会長
	小山 征男	室根村商工会副会長
	佐々木 邦夫	川崎村商工会監事
	関 洋一	知識経験を有する者
	稲邊 恵美子	知識経験を有する者（民間企業）
	小田嶋 次勝	岩手県南技術研究センター所長
	三浦 政信	一関公共職業安定所所長
	石村 茂	岩手県南広域振興局経営企画部 産業振興課長
熊谷 双見	岩手県南広域振興局一関総合支局 地域支援部地域支援課主幹兼県際連携特命課長	
坂本 紀夫	一関市副市長	

(敬称略)